

令和7年（2025年）3月13日

伊藤浩志教授が米国プラスチック技術者協会（Society of Plastic Engineers）よりフェローの称号を授与されました！

【本件のポイント】

- 伊藤浩志教授（大学院有機材料システム研究科長、工学部副学部長、山形大学理事特別補佐）が2025年3月5日に行われたSociety of Plastic Engineersの年次大会（annual technical Conference; ANTEC）のHonors & Awards Recognition Luncheonで、フェローの称号を授与されました。
- 山形大学では初めての受賞で、日本人では4人目の快挙。
- 伊藤教授は、2007年から2015年までSPE国際評議員、2018年から2024年までSPE日本支部の支部長も歴任しました。



【概要】

伊藤浩志教授は、2025 SPE ANTEC 会議（2025/3/4-3/6、米国フィラデルフィア）において、プラスチック技術者協会のフェローに選出されました。1984年にSPEのフェロー・オブ・ザ・ソサエティが設立されて以来、368名の会員がこの名誉ある称号を授与されており、日本人として4人目の快挙。山形大学としては初の受賞となります。

フェローは、プラスチック工学の分野において、発明家であること、新しいコンセプトやプロセスのイノベーションを開発または実施したこと、これらの取り組みにおいて、世界的リーダーとして認められたこと、卓越した業績を示したこと等、ごく限られたSPE会員に与えられる栄誉であり、伊藤教授は、同学会の工業特性・物性研究部門（Engineering Properties and Structure Division）から推薦され、受賞に至りました。

【受賞理由】

伊藤教授の研究分野は、実験的および理論的研究を通じて、プラスチック成形加工に関する高分子材料の高次構造の形成を解明し、制御することである。研究プロジェクトは、様々な成形加工分野をカバーしており、この分野における伊藤教授の革新的な研究は、ポリマーブレンドおよび複合材料の創製から、精密で高度な加工技術の基礎研究と非常に幅広い内容であり高く評価できる。伊藤教授は、これまで多くの賞と評価を獲得しており、1994年以来、国際学術雑誌に190を超える論文、34報の成書・解説を公表し、特許は20以上を取得し、さらに、招待講演数は55以上とこの分野でのフロントランナーとして活躍しており、SPEのフェローに値すると判断された。

【プラスチック技術者協会とは】

プラスチック技術者協会は、1942年にプラスチック技術者協会として設立された。世界最大のプラスチックの学協会であり、世界84カ国、60,000人以上関係者を擁し、世界中のプラスチックの専門家を集結させ、ネットワーク、イベント、トレーニング、知識の共有を通じて、メンバーの成功とスキルの強化を支援している。2018年、SPEは「Inspiring Plastics Professionals（プラスチックのプロフェッショナルを鼓舞する）」というキャッチフレーズのもと、業界すべてのプラスチックの専門家（技術者、研究者、教育者、学生他）に最新情報や連携の場を提供している。

<https://www.4spe.org/i4a/pages/index.cfm?pageid=3274>

お問い合わせ

工学部総務課広報室

TEL 0238-26-3005

メール yu-koukoho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

配布先：工学部長記者懇談会参加報道機関

【SPE-Fellow（フェロー）とは】

SPEフェローは、プラスチック工学、科学／技術、またはそれらの活動の管理分野において顕著な貢献をしたSPE会員を表彰するプログラムであり、プラスチック工学の分野において、発明家であること、新しいコンセプトやプロセスのイノベーションを開発または実施したこと、これらの取り組みにおいて、世界的リーダーとして認められたこと等、卓越した業績を示したごく限られたSPE会員に与えられる栄誉である。

候補者は、SPE 支部、技術部会、またはスペシャル・インタレスト・グループによって推薦され、その専門的業績と、少なくとも 2 名の SPE 会員からの書面による推薦に基づき、フェロー選出委員会によって選出される。

1984 年に SPE のフェロー・オブ・ザ・ソサエティが設立されて以来、368 名の会員がこの名誉ある称号を授与されている。（**40年間で日本人として4人目の受賞**）

2025年の受賞者は3名。

<https://4spe.org/i4a/pages/index.cfm?pageID=9261>

<通知事項>

伊藤浩志教授が令和6年度山形県卓越技能者等表彰を 授与されました！

【本件のポイント】

- 伊藤浩志教授（大学院有機材料システム研究科長、工学部副学部長、山形大学理事特別補佐）が2025年3月11日に山形県庁において、令和6年度山形県卓越技能者等表彰を授与されました。
- 山形県卓越技能者等表彰は、優秀な技能者、職業能力開発や技能競技大会等で功労のあった方などを表彰することにより、広く社会一般に技能尊重の気運を浸透させることをもって技能水準の向上及び職業能力開発の重要性の認識の醸成を図るものです。
- 伊藤教授は職業能力開発関係／技能検定関係功労者での受賞となりました。

